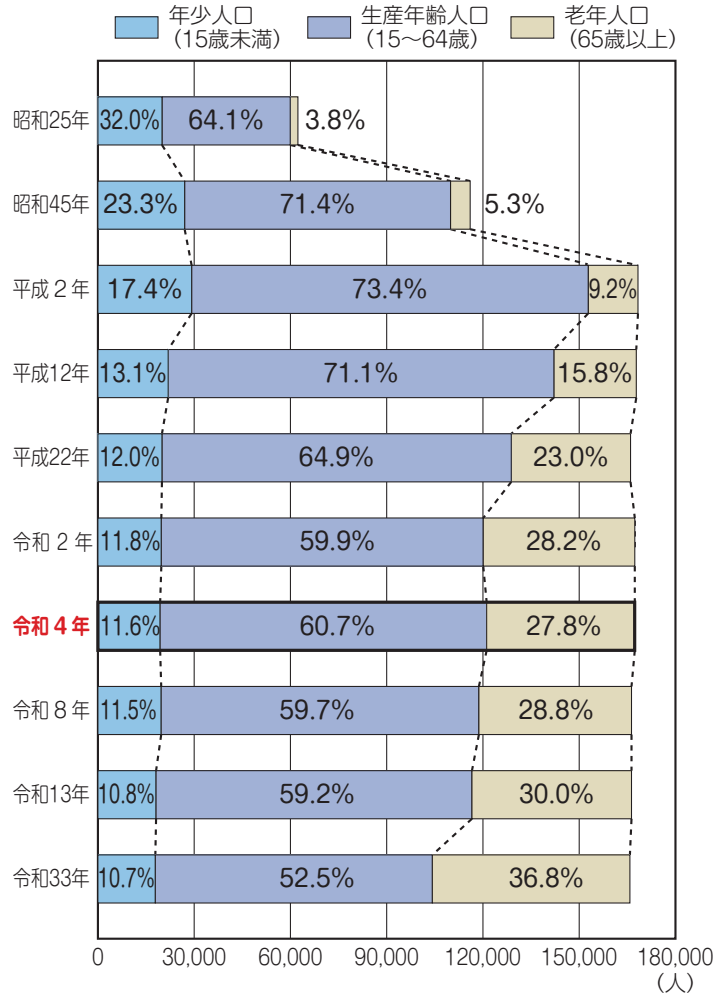


◆年齢三区分別人口の推移 ～少子高齢化がさらに進行～

年少人口（15歳未満）の割合は低下傾向で推移し、平成2年には総人口に占める割合が20%を下回りました。

一方、老年人口（65歳以上）の割合は増加傾向で推移しています。令和4年には区民の約3.6人に1人が65歳以上の高齢者となっています。



現在27.8%となっている磯子区の老年人口の割合は、令和13年には約30%、令和33年には約37%となる見込みだよ。

横浜市将来人口推計

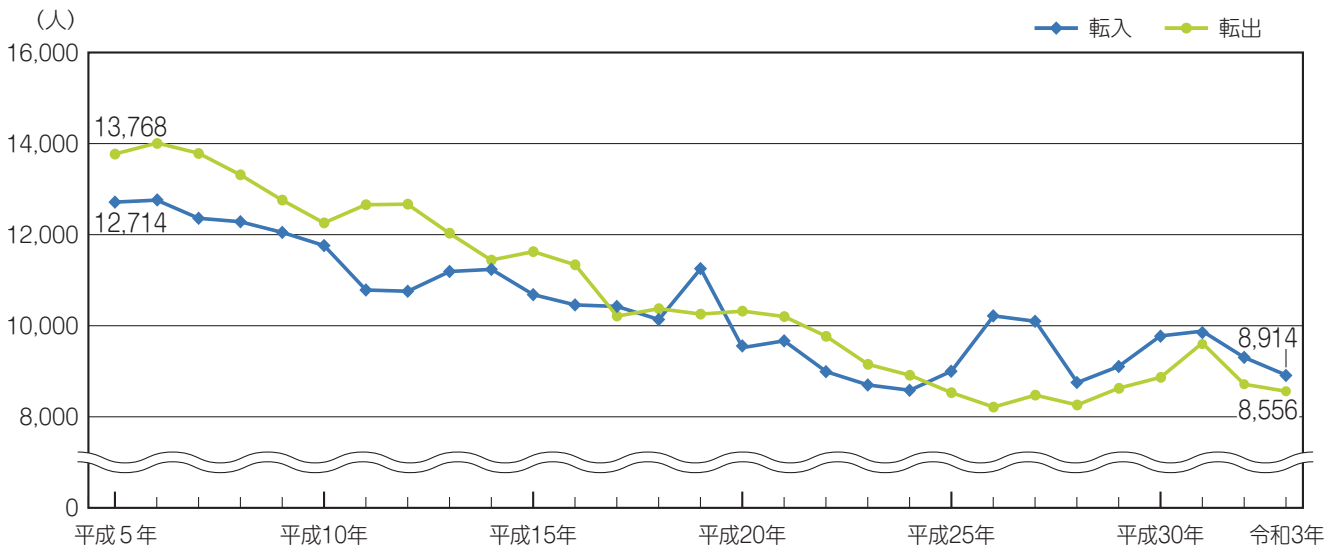
検索



出典：各年国勢調査、令和4年は登録人口、令和8年以降は横浜市将来人口推計
※年齢不詳は除く

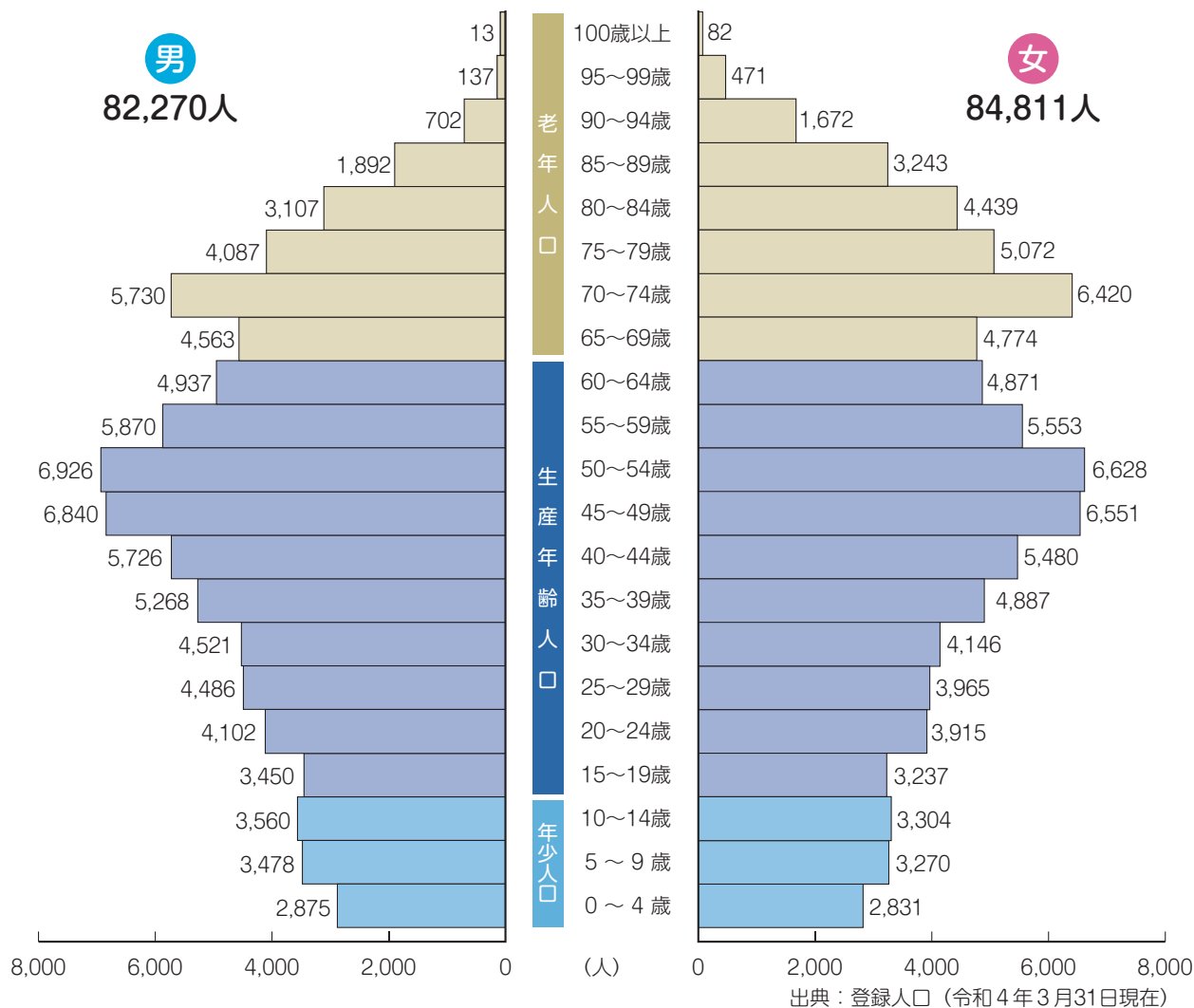
◆人口異動の推移(磯子区)

〈転入・転出の推移〉

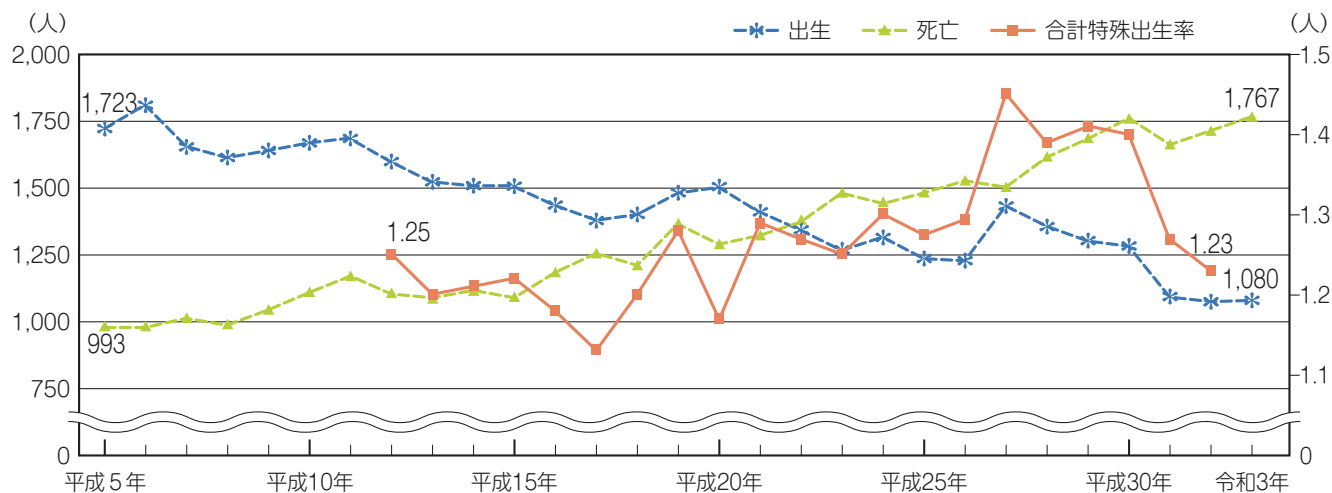


出典：横浜市人口ニュース（各年1月1日～12月31日）

◆人口ピラミッド(磯子区)



〈出生・死亡の推移〉



※合計特殊出生率は、「15~49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、1人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当します。平成12年~令和元年までの数値を掲載しています。

出典：横浜市人口ニュース（各年1月1日~12月31日）